

🍃 応用数理科では普通科では経験できない様々な経験ができます。  
授業や実験が多くて大変だけど、楽しいものが多いです。理科が好き  
な人にはオススメです。課題研究の研究内容はよく考えるといいと思  
います。論文のまとめ方などは、課題研究を通して学ぶ事ができました。 (女子)

🍃 私は私立大学の工学部宇宙航空システム工学科に合格しました。  
その学校、学部、学科を選んだ理由の一つに応用数理科に関係することがあります。  
応用数理科は普通科では学ぶことのできない学問を勉強することができます。  
私は兼ねてから地球・天体分野に興味がありました。ある日『城南塾』が開催されました。  
講師は『観測機ハヤブサ』の研究に携わった方でした。その時の話を聞いて、  
更に天文分野への興味関心が高まりました。そして高3になり、理科の選択科目を 選びますが、  
私は「地球・天体科学」を選択しました。地学の秋山先生 には丁寧に教えていただき、  
進路を決定した今、その御教授はとてもありがたかったという思いがあります。  
課題研究の学生科学賞で優秀 賞をいただきましたが、それも進路決定に大変役立ちました。  
課題研究はとても大変ですが、きちんとやれば必ず功績を残すことができます。  
レポートを書く能力もつき、レポートに追われるであろう大学生活も有意義に過ごす事ができるでしょう。  
最後に3年次の選択科目では物理や化学を選択するのもいいですが、私個人としては天文分野を  
選択してほしいと思います。応用数理科は特殊な科目があるので理系研究者になりたい方はぜひ応用数理科に！！ (B.M 女子)

🍃 私は応用数理科で3年間すごし、将来は生物関係の仕事に就きたいと  
思うようになりました。入学したときは、「医療関係の仕事に就きたい！！」と  
考えていましたが、3年間、課題研究や大学との連携事業、実験、授業を通し  
て「もっと生物を勉強したい。自分に適した仕事はコレだ！！」と考えはじめま  
した。応用数理科は理系科目の関心を高めてくれます。論文やレポートは大変  
だとも思いますが、私自身「こんな何の役に立つの？」と思いません。私自身も「こんな何の役に立つの？」と思いません。  
でも論文やレポートを書いたという経験が社会人になったとき、きっと役に立つ  
と思います。 (M.C 女子)

🍃 高大連携や野外学習などで、高校の外へ出て行くことが普通科より断然  
多くなります。その文、普段の時間割が普通科と違って7時間目まである日  
がほとんどです。当然、部活の時間も減ってしまうし、放課後補習がある日  
は特に帰りが遅くなります。しかしそのかわりに得られるものは多く、大学の  
教授の講義を高校生の時から聞くことができ、自ら研究をすることができる  
のは応用数理科だけです！！大学で一歩リードするために高校生のうちか

ら研究してみませんか。

(Y.S 女子)

 3年間応用数理科で過ごしてきて楽しいとおもいました。

城南に来て理系に進むなら最初から応用数理科を希望するほうが絶対にいいです！！

見聞が広がるし、自分の理系適性も見えてきます。理系だけにしかすすめない訳でもありません。

私は文系進学でしたが、応用数理科での学びがその決定打になりました。

サイエンスへの興味、関心が広がります。

(T.E 女子)